

# たけやぶ

2020.7.20  
自主学童保育ささのはクラブ

## 【清津峡川遊びの再スタート】

8/2(日)予定の「清津峡川遊び」は、7/19の感染拡大の状況から8/30(日)に延期になりました。

日程が変わった機会に、キャンプから変わった「清津峡川遊び」のイベントの形を見直し、ささのはの日常のリスクに近付けて実施でき、「大人が多数関わるために感染リスクが高いとして心配される親子イベント」でなく、また親子イベントという保護者の方々にある負担感を軽減し、より子ども達が参加しやすくなりたいと考えました。(ただし、今まで通り判断は各家庭の判断に任せます。)

そのため、大人の人数を子どもの川遊びの安全をきちんと図れる人数に限定して実施します。しかし、現在メンバーが決まっているわけではないので、8/2同様に参加できる方の参加を募ります。人数が多かった場合は、初めての1年生の保護者も含めて、世帯で一人などにさせて頂く場合もあります。

9/19(土)に予定している青少年の家での「キャンプファイヤーの集い」は、予定通り行います。

キャンプが、ささのはクラブ挙げて、子どももおとなもみんなで関わる最大のイベントとして位置付けられてきたことからすると、今年度の意味合いは大きく変わります。2月以降、コロナ感染の影響で、家でも学校でもささのはでも、子ども達は様々な影響を受けざるを得ませんでした。その時ささのはは、国の方針に沿いながら、予防策を可能な限り行い、「朝からの開室」をはじめとして自分たちでできることを、きちんと判断して実行してきました。これから長く続くと思われるコロナ下での生活を「あきらめ」でない形で送る方法を、子ども達もいっしょに考えていきたいと思ひます。

## 〈ささのはクラブの毎日〉

I. 1年生達も7月からは5時間授業が始って「学校での勉強の時間」と「ささのはでの遊びのんびりした時間」のつながりに慣れて来た様子です。梅雨が長引いていて、室内で過ごす時間も多くなっています。他にも「けん玉」の他にも「ま回し」も、はやっています。今まで使っていた普通のコマに加え、バランスが良く、空中技がやりやすいと評判の「タケヤブコマ」を取り入れてみました。それぞれが修業を積み重ね、上手にできるようになりました。みんな技をみがいてね!!

## II. ささのはの外で!

### ★ なわとび

雨の晴れ間、なわとび、長なわとびなど玄関前で色々やります。1・2年生達は「ゆびんやさん、おしほ、ひろ、あげまじ...」3・4年生になると8の字とびや横たわとび、3・5年の中には、なわとび2本を交差して回す中でとび「ダブルダッチ」がとびる人も出て来6回できたおこなで500回連続!

### ★ 竹林遊び

竹林 ありて良かったネ。

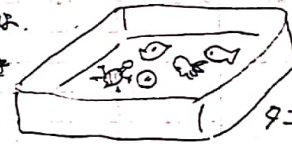
この長雨で竹林の中には色々なキノコがニョキニョキ「キノコさがし」がはじまっています。「このキノコみたいなの何?」「これはホコリタケ、中からホコリみたいな孢子がとび出たよ」「このキノコ マッシュルームみたいでうまいよ!」「ダメダメ、食べられるキノコは来、2週間キノコさがし、なまないでね。」と話し、横ではオニビコが始まります。

### ★ ささのはお楽しみデー

7月の3回の水曜日は「特製フルーツ白玉」

作り、「金魚すくい」「かき氷デー」と3回のお楽しみデーがありました。白玉粉をぬ、2ダングにして、た、ぶりフルーツを入れて、山盛りにして食べました。「金魚すくい」の日。

室内にブルーシートを敷き、お茶の金魚や、タコやカサセ...をうかへ、紙を張ったすくいアツですくいます。スーパーボールも入るけど、やっぱり重いからビラ、アツ! でもまわりのお見せお姉さんから「大丈夫! 破けたくないこととゆるよ! 頑張れ!」おかり破れちゃうも「大丈夫! ふちにひかやれはとゆるよ!」本当にとゆるニコリ! 最後の56年チームは、この戦法でとゆる! とゆる! さっさと、棒さきの穴にスーパーボールをのけて取りまわいて... ども、どんなに取ってもお持ち帰りは1人5コマずつだから文句も出さず楽しんで



## 〈清津峡の管理人さん: 1さんからのプレゼントを配ります〉

キャンプの下山に行、た日に、遅ればせながら「昨年秋の大雨被害にあつたキャンプ場へのカマ」を沖西さんにお届けしました。長年お世話になつたキャンプ場に「お手伝いに行けないけど頑張ってください。」の気持ちを送つて、OBさんにも声をかけて集めたカマです。とても喜んでくれて、そのお礼として7/16(木)にささのはの家までおかしをたくお持ち、お返ししました。それをみなさんに配ります! お家でみなさんで食べて下さい。

CamScannerでスキャン